

高齢者の社会参加の促進

大東文化大学・板橋区
地域デザインフォーラム

地域デザインフォーラム ブックレット刊行にあたって

大東文化大学と板橋区は2000年5月から、地域連携研究「地域デザインフォーラム」を始めました。これは大学と行政が連携して、地域の政策課題を共同研究するというものです。今まで、これらの研究成果は中間報告書、最終報告書という形でまとめて、発表してきました。

この度、私たちの研究成果を「ブックレット」という形で刊行することになりましたが、これには二つの理由があります。一つは、私たちは今までの共同研究を情報の共有化と情報公開といった方針で進めてきました。従いまして、研究成果は研究員だけでなく、広く一般の方々にも知っていただきたいということです。もう一つは、地域の課題を連携して解決していくためには、今地域が抱える課題を地域の方々に知っていただき、そのテーマに関する基礎的な知識を身に付けることも大切なことだと考えたからです。

今までの報告書と違い、テーマごとにコンパクトにまとめたつもりです。このブックレットが、地域の課題解決のために活用されることを期待しています。

2003年3月

地域デザインフォーラム 研究員一同
(代表 中村昭雄 大東文化大学教授)

目 次

第1章	第二分科会の第二期の重点課題について	1
1.	第一期の研究の概要と板橋区の対応	1
2.	第二期のこれまでの研究経過	3
3.	第二期の重点課題と今後の研究方向	5
第2章	高齢者就労支援政策の紹介と今後の研究方向	9
1.	高齢者就労施策の現状	9
2.	今後の研究方向	15
第3章	ボランティアの活用	20
1.	人口の推移と高齢者の健康意識	20
2.	高齢者問題とボランティア	22
3.	潜在するボランティア意欲を 顕在化させるために	22
4.	タイム・ダラー	23
5.	時間預託制度	23
6.	選択型の見直し	24
7.	結論と提案	26
第4章	生涯学習の充実—行政と大学の連携	27
1	問題のとらえかた	27
2	茨城ゆうゆうカレッジ(高齢者大学)の視察報告	28
3	行政と大学の連携のための基本姿勢	35
4	板橋区と大東文化大学による 具体的な連携の展望と今後の研究課題	36
第5章	高齢者の生きがい保障の条例化への検討課題 —高齢者像の射程	38
1.	条例化の発想	38
2.	高齢社会対策基本法の性格—給付法の高齢者像	39
3.	今後の方向	41
第6章	高齢者対策の指針	44
1.	高齢社会の課題	44
2.	高齢社会に対する施策の指針	45
3.	自治体における高齢社会への対応	47
4.	高齢社会に対する施策	48
第7章	高齢者の生活実態志向調査について	50
1.	アンケート調査を実施するに至った経緯	50
2.	調査票	52